

折板屋根の作業を安全に支持する

ルーフキャッチャー

nihonsafety
Challenge to the Dream

■ 総レンタル・販売元

日本セイフティー株式会社
NIHON SAFETY CO.,LTD.
<http://www.nihonsafety.com>

本社	〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F
東日本第1営業部	TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220
東日本第2営業部	TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230
ラップン事業部	TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228
大阪支店	〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクエアビルII
営業部	TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123
東北支店	〒989-1503 宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5
	TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333
名古屋支店	〒496-0026 愛知県津島市唐臼町二ツ池60番地
	TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078
広島支店	〒731-0223 広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号
	TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878
四国支店	〒761-8031 香川県高松市郷東町577番地5
	TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180
九州支店	〒811-2104 福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585
	TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813
札幌営業所	〒001-0915 札幌市北区新琴似町574-2
	TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630
静岡営業所	〒421-0303 静岡県榛原郡吉田町片岡8番2
	TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456

■ 製造元

プラスエム株式会社
PLUS M

■ 取扱い店



◆ カタログ掲載商品について
このカタログの掲載内容は、2023年2月1日現在のものです。製品改良のため、仕様及び外観の一部を予告なく変更する場合があります。

特長

様々な折板屋根に設置可能

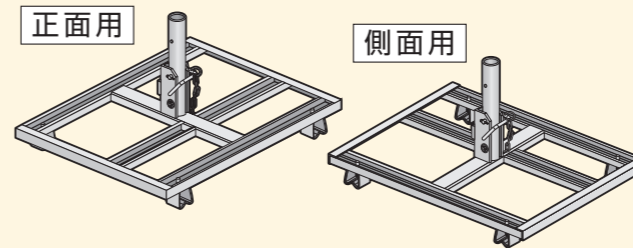
丸ハゼ、角ハゼ、重ね式、様々なタイプの折板屋根に取付けることができます。コンクリートスラブでもアンカーボルトを使用し設置が可能です。

屋根面の負荷が少ない

ハゼ金具で挟み込んで固定するため、屋根面への負荷が少なく、取付けは、インパクトレンチで簡単に設置できます。

屋根方向に合わせた2タイプ

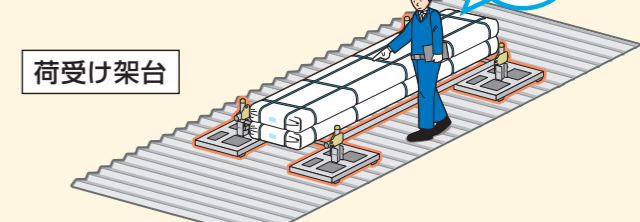
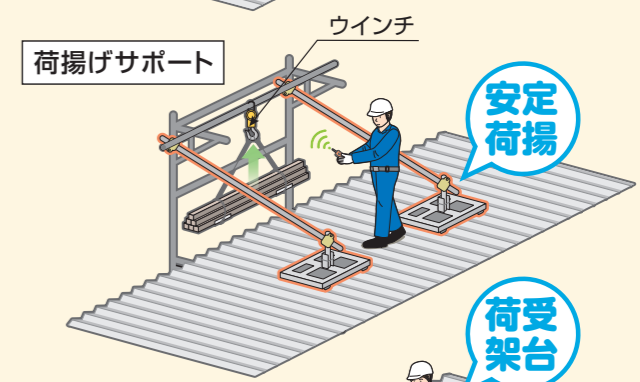
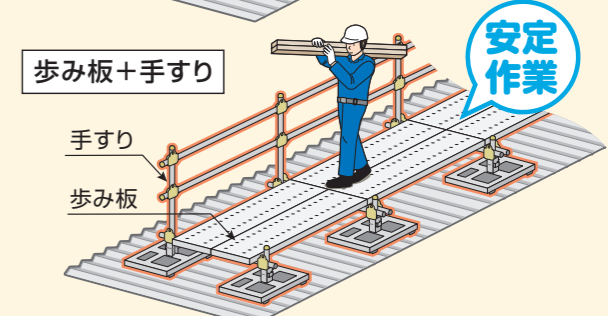
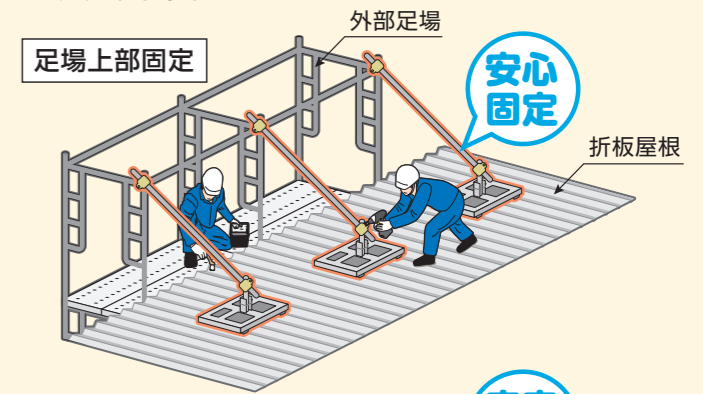
正面用と側面用の2タイプあります。屋根方向、用途に合わせてご利用いただけます。



用途

多様な活用方法

歩み板、手すり、足場固定繋ぎ、荷揚げ、荷受け架台、屋根上看板の補強等、さまざまな用途で使用いただけます。



様々な形状の折板屋根に設置できる

ルーフキャッチャー

取付け手順

■ ハゼ式折板屋根 (足場の支持)

- ① 設置箇所へ仮置きする。(ハゼ取付金具のナットを緩めておく)
- ② ハゼ取付金具を屋根ハゼ部にセットする。
- ③ ハゼ取付金具のナットを締め固定する。
- ④ 本製品にクランプと単管パイプを仮止める。
- ⑤ クランプのナットを締めつけ固定する。
- ⑥ 足場にクランプと単管パイプを仮止める。
- ⑦ クランプのナットを締めつけ固定する。
- ⑧ 設置完了。

・施工後に各部のネジのゆるみがないかご確認ください。
・取外し手順は取付け手順の逆になります。

■ 重ね式折板屋根 (足場の支持)

- ① 設置箇所のボルトナットを取り外す。
- ② パッキンのみを剣先ボルトに残す。(止水対策)
- ③ 本製品を仮置きする。
- ④ 取外したボルトナットを仮止める。

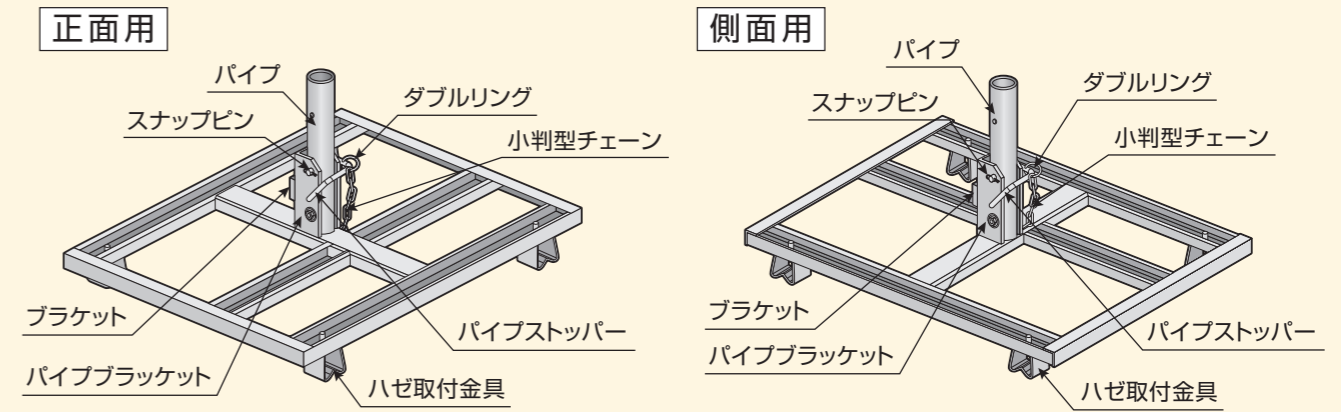
・施工後に各部のネジのゆるみがないかご確認ください。
・取外し手順は取付け手順の逆になります。
・本製品取外し後、パッキン材は新しいものに変更することを推奨します。

- ⑤ ナットを締めつけ固定する。

以降、ハゼ式折板屋根取付け手順の④～⑧を参照ください。



各部の名称



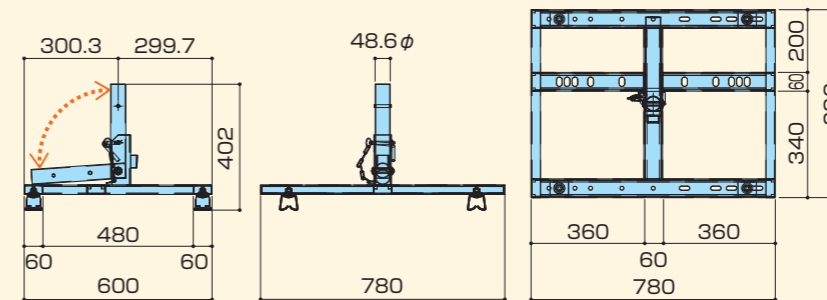
ハゼ取付金具は、必ず返却してください。

寸法図

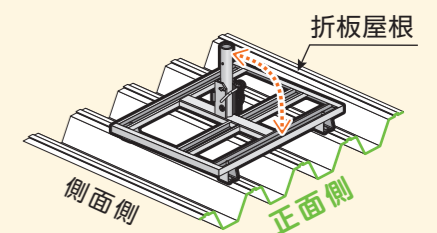
(単位mm)

使用方向

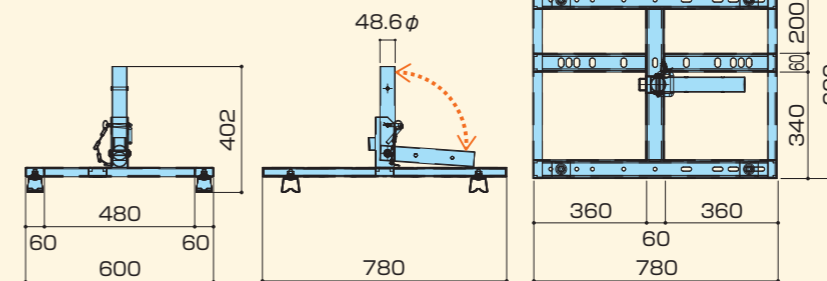
■ 正面用 (本体重量9.6kg)



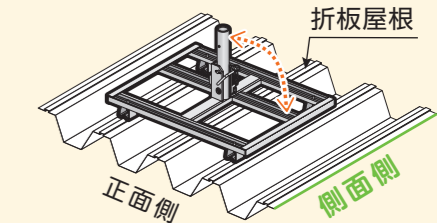
■ 正面用



■ 側面用 (本体重量9.6kg)



■ 側面用



ご使用前の点検

お使いになる前には、必ず下記の点検を行い、異常の無いことを確認してください。異常があったときは使用しないでください。

- ① 曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は絶対に使用しないでください。
- ② 各部の接合部に破損・亀裂・変形・著しい腐食がありませんか。ある場合は絶対に使用しないでください。
- ③ ダブルリング・小判型チェーンが外れていませんか。外れている場合は絶対に使用しないでください。
- ④ 支柱がスムーズに回転できますか。スムーズに回転できないときは、ごみ等の噛み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。
- ⑤ 留め具のゆるみやガタツキがありませんか。ガタツキがある場合は外れが考えられますので絶対に使用しないでください。

利用方法



足場の上端部を支持できるので、支持不足のぐらつきを押さえ、安心して作業が行えます。



歩み板、手すりが設置できるので屋根上での作業・移動が安定します。



荷受け架台を屋根上に設置できるので、部材等を安定させたまま、養生・保管が行えます。



ウインチの架台を支持サポートして荷揚げ、荷下ろしを安全にできます。



クサビ式足場(製品名:シンワキャッチャー)用ポケットに手すりの打込みが可能です。

取付金具で強力な支持を得る事ができます。



金属クズの掃除や電気配線のスペースを確保。

重ね式折板に取付ける事も可能です。

2タイプの向きでどの方向にも設置可能です。

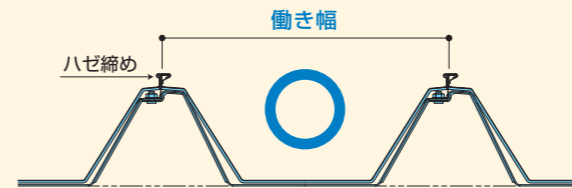
使用条件

【設置可能ハゼ式折板屋根形状 及び 屋根材メーカー】

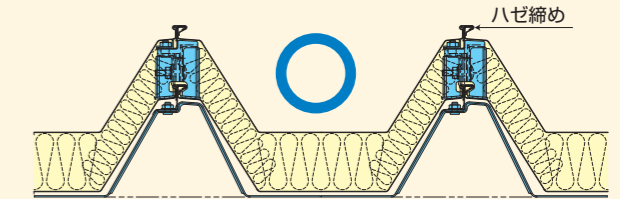
対応メーカー：稲垣商事(株)、片山鉄建(株)、(株)協和、三晃金属(株)、(株)セキノ興産、月星商事(株)、日鉄住金鋼板(株)ビルトマテリアル(株)、(株)淀川製鋼所

対応サイズ：@250、@300、@333、@364、@418、@455、@500、@550、@600、@650 (mm)
※丸ハゼ、角ハゼともに設置可能です。

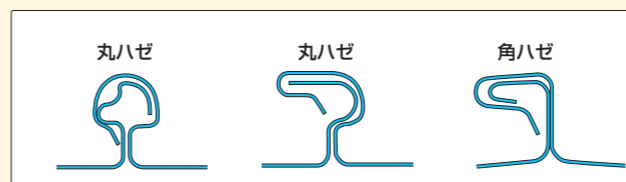
■ ハゼ締めタイプ (設置できる)



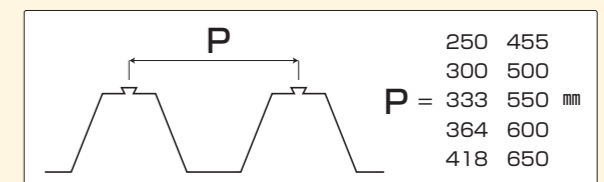
■ ハゼ締め2重葺きタイプ (設置できる)



設置できるハゼ締めの種類



使用できるハゼ間ピッチ

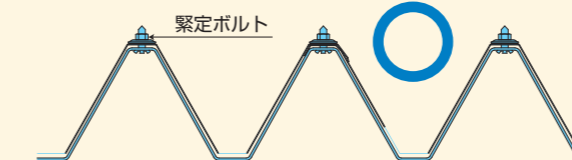


【設置可能かさね式折板(ボルトタイプ)屋根形状 及び 屋根材メーカー】

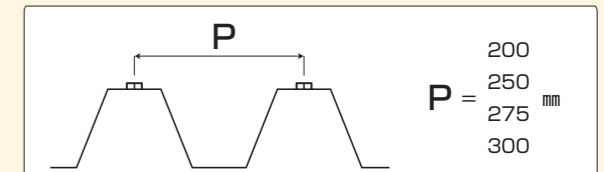
対応メーカー：稲垣商事(株)、片山鉄建(株)、(株)協和、三晃金属(株)、(株)セキノ興産、月星商事(株)、日鉄住金鋼板(株)ビルトマテリアル(株)、(株)淀川製鋼所

対応サイズ：@200、@250、@275、@300 (mm)

■ 重ねタイプ (設置できる)

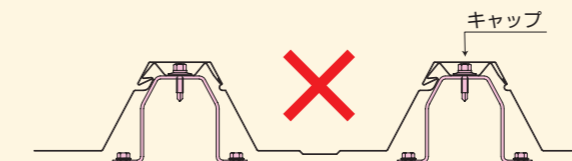


使用できるボルトピッチ



1. なお、かさね式折板(ボルトタイプ)に設置する場合は、設置済みタイトフレームのナットセットからパッキン材のみを剣先に残しルーフキャッチャーを設置後、ナットを締付けてください。
2. ルーフキャッチャー撤去後使用したパッキン材は新しい物に変更することを推奨します。
3. ルーフキャッチャー本体の設置面(取付面)の強度については、当社責任の範囲外となります。強度確認の上ご使用ください。
※参考値:ハゼ取付け金具1か所当たり引張許容荷重:4.99kN
4. キズやへこみ、錆による腐食等、強度の劣化が見込まれる金属折板屋根及びコンクリート面には設置する事は出来ません。
5. ハゼ式折板屋根に設置する場合、ハゼ締めが未完了のときは使用しないでください。
6. 薬品や蒸気等が絶えず噴出している場所に関しては、腐食や劣化状況の確認をして適切な対応(交換等)を行ってください。

■ 嵌合(かんごう)タイプ (設置できない)



■ コンクリートスラブ (設置できる)



Q & A

Q 折板屋根の勾配方向に対して側面方向(妻側)に足場繫ぎ及び看板等を設置する計画の場合、ルーフキャッチャーの設置方向に問題はありますか？

A ルーフキャッチャーには「正面向き」「横向き」2種類ありますので、水上面、側面、水下面と、どの方向でも設置可能です。

Q 折板屋根上に足場を組まなければいけません。壁繫ぎを使用しますが、より強固に補強したい場合にルーフキャッチャーを使用してさらなる強度を確保することは可能でしょうか？

A ルーフキャッチャーはハゼ式折板及び重ね式折板いずれにも設置する事が可能です。ルーフキャッチャー本体のパイプストッパーを抜き、パイプ支柱を控え用単管パイプの角度に合わせ、自在クランプを2個使用して固定する事で、より強度を増す事が出来ます。

Q 折板屋根の軒先及び側面(妻側)に化粧幕板が設置されていたり、パラベット納めになっています。そのような場合でもルーフキャッチャーを使用して足場補強とする事は可能でしょうか？

A パイプストッパーを抜く事で、パイプ支柱が0°~90°まで自在に可動します(正面向き、横向き共に)。ルーフキャッチャーの設置位置をずらす事により、軒先、水上、側面(妻側)のパラベット等をかわして足場を補強する事が可能です。ただし、足場の支持として使用する場合は、45°以上の角度で控えをとってください。

Q 足場上から屋根上に移動する時、層間ネットは設置済みですが、落下防止対策として不十分です。安全に渡り棧橋を設置したいのですが、ルーフキャッチャーは利用できますか？

A ルーフキャッチャーを折板屋根もしくはコンクリートスラブにハゼ金具やアンカーを使用して固定します。設置後、単管パイプを渡して歩み板を取付け、パイプ支柱に手すりを設置することにより、安全に歩行する事が可能になります。なお、足場の作業床と屋根面の高さが違う場合でも足場ステップを設置し手すりも取付ける事が可能です。(二次補強は必要になります)

Q 折板屋根に仮設資材を荷揚げしたいのですが、ルーフキャッチャーを利用できないでしょうか？

A ルーフキャッチャー本体のパイプブラケットの背面に(正面向き、横向きともに)クサビ式足場用ポケットを取付けしているため、手すりを打ち込む事が可能であり、場所を問わず荷受け架台を設置する事が可能です。なお、パイプ支柱は外径48.6φのため、クランプを使用する事により高さを調整しながら水平に荷受け架台を設置する事が可能です。

Q ルーフキャッチャーは錆びないでしょうか？

A ルーフキャッチャー本体は溶融亜鉛めっき処理を施しているため、錆は発生しにくくなっております。なお、折板屋根設置箇所のハゼ金具も高耐食性めっき鋼板のため、錆びにくくなっております。

Q ルーフキャッチャーは折板屋根上には取付けすることはできないのでしょうか？

A ルーフキャッチャー本体に付属しているハゼ金具を取外す事により、コンクリートスラブ等に本体をフラットに設置する事が可能なため、アンカーボルトやケミカルアンカー等を使用し強固に設置する事が可能です。控えが取れないような場所でも様々な用途で活躍します。

Q ルーフキャッチャーはレンタルもしているのでしょうか？

A 販売及びレンタルに対応しております。

安全のために必ず守っていただきたいこと

⚠ 身体が下記の状態のときは転倒や怪我の恐れがあるため使用しないでください。

- ・疲れているとき
- ・薬やお酒を飲んだとき
- ・病気や妊娠しているとき
- ・身体に異常を感じるとき

⚠ ご使用前には必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。

⚠ 持ち運ぶときは、周囲にご注意ください。本製品がぶつかることによる傷害事故・物損事故を起こす恐れがあります。

⚠ 本製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。

⚠ 本製品を固定するとき、確実にナットを締めつけてください。固定が不十分だと固定箇所から外れて傷害事故・物損事故を起こす恐れがあります。

⚠ 本製品を固定する前に上に物を置かないでください。本製品ごと滑り落ちて重大な事故を起こす恐れがあります。

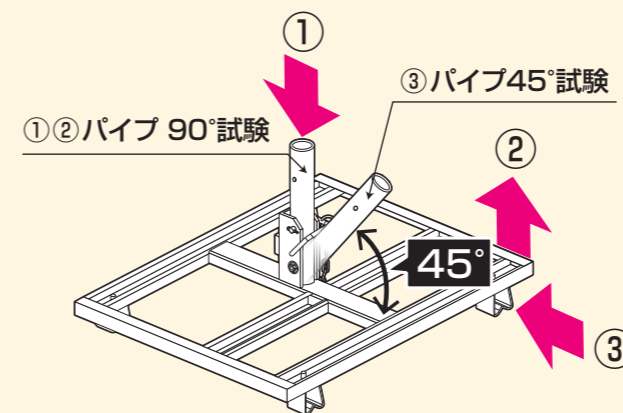
⚠ パイプを回動するときに、可動部に手をはさまないように注意してください。怪我をする恐れがあります。

⚠ 乱暴に扱わないでください。変形や破損により重大な事故につながる恐れがあります。

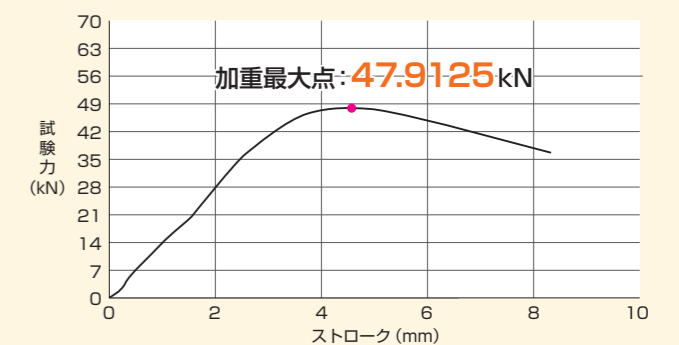
⚠ 本製品を加工や改造しないでください。重大な事故をおこす恐れがあります。

⚠ 作業時は必ず安全帯を使用してください。

足場倒壊防止装置 ルーフキャッチャー 強度試験結果



【①台座部圧縮試験】



【②ハゼ取付金具引張試験】 【③ハゼ取付金具圧縮(滑り)試験】

最大荷重: 14.12 kN 最大荷重: 7.77 kN

群馬産業技術センター(平成30年9月) ①台座部圧縮試験



※数値はあくまでも参考値であり、規格値ではありません。